

ARINA株式会社が運営する幼児、小学生の親御さん向けの教育メディア「おうち教材の森」(<https://naki-blog.com/study/>)は、日本全国の中学生以下のお子さんをお持ちの親御さんを対象に「【ショートヘアの方限定】湿気が多い時期に髪の毛の対策は何をしますか？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

調査方法: インターネット調査

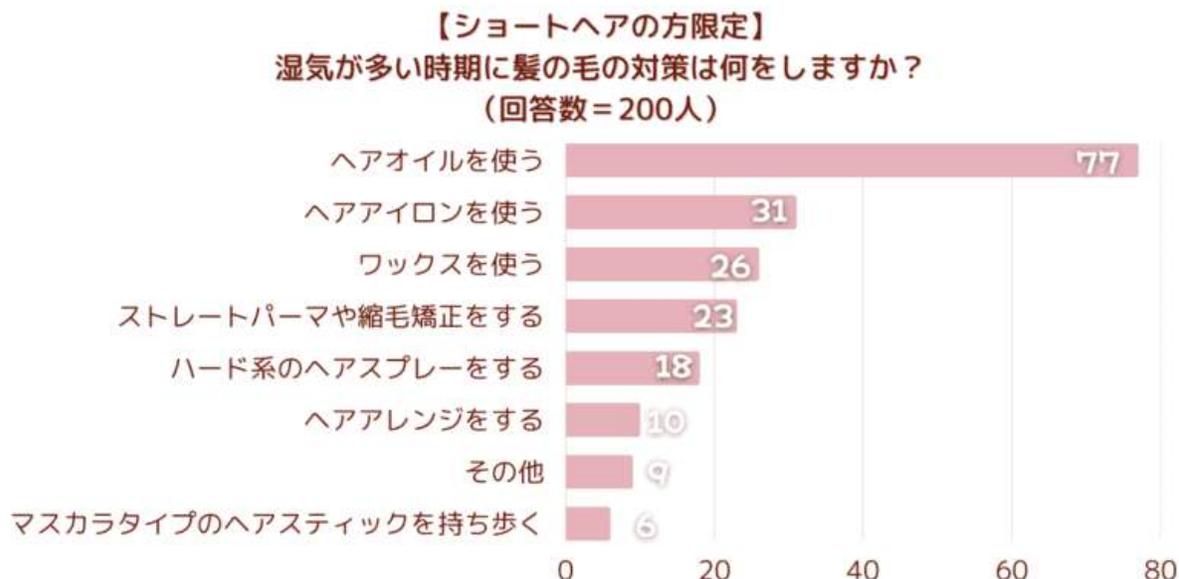
調査人数: 200人(10代:2人、20代:32人、30代:91人、40代:53人、50代:21人、60代以上:1人)

調査主体: ARINA株式会社、おうち教材の森

調査時期: 2023年6月24日

* 本アンケート結果を引用する場合は「おうち教材の森」のURL (<https://naki-blog.com/study/>)を使用してください。

調査結果



「【ショートヘアの方限定】湿気が多い時期に髪の毛の対策は何をしますか？」とアンケート調査した結果、1位は『ヘアオイルを使う』でした。

1位:ヘアオイルを使う

- ・ヘアオイルを使うとぺたっとはしますが、潤い感が残るのとうねうねが少し和らぐ気がして湿気で髪が広がる、うねる対策に朝使用しています。
- ・手軽で広がりも抑えられ髪につやが出て綺麗にもみえるから。
- ・湿気が多いと髪が広がるので、ヘアオイルで整えつつヘアケアも出来るから選びました。
- ・髪のをねりを抑えられるからです。
- ・湿気の多い時期は、髪の毛の水分も蒸発するので、ボサボサに広がってしまいます。ヘアアレンジ

をしても、まとまりが悪いです。ヘアオイルを使うことで、髪の毛をコーティングして水分の蒸発を出来るだけ減らすことで髪の毛の広がりを抑えることが出来ています。

・1番しっとりするから。ストレートパーマもいいけど、髪の毛の量と髪質で、べったりしすぎてしまいハゲに見えてしまうから。

2位:ヘアアイロンを使う

- ・アイロンでまっすぐにして、膨らみをなくしている。
- ・熱で確実に抑えています。
- ・手っ取り早くストレートに出来るから。
- ・結ぶ事ができないので、ヘアアイロンでしっかりセットします。
- ・何か塗ってもあまり効果がないから。
- ・髪の毛をふんわりエアリーに仕上げ、ベタつきが気にならないようにするため。

3位:ワックスを使う

- ・湿気で髪が崩れ、午前セットした場合は午後までキープできないので強めのワックスを使って維持します。
- ・癖毛なのでこの時期は特に髪が広がります。色々試してみましたがワックスが1番まとまりやすいです。
- ・髪の毛がベタつかず、自然な髪型になる。
- ・オイルだとベタついたり湿気ですぐ取れてしまうので、ワックスを使っている。
- ・髪が湿気で広がったり、ヘアスタイルが崩れやすいので、ワックスで固めておさえるためです。
- ・湿気でボサボサになるのでワックスで形を固定する。

4位:ストレートパーマや縮毛矯正をする

- ・癖っけで大変だから。
- ・ヘアアイロンでくせ毛を直しても、湿気があるとすぐにくせ毛がひどくなるからです。
- ・とにかく広がって収集がつかない。ショートだと特に重さが無い分、綿毛のようになってしまうため。
- ・セットにかかる時間や手間が減り楽だから。
- ・一番効果的に爆発を抑えられるからです。
- ・本当に楽！！
- ・いくらセットしても時間がたったら髪が広がってしまって手に負えなくなるからストレートパーマをしています。

5位:ハード系のヘアスプレーをする

- ・固めておくとあまり濡れた後でも気にならない。治そうと思っても濡らして変形させたらなんとかなるから。
- ・ワックスはベタつくから避けています。スプレーが一番楽。
- ・スタイリング後に湿気を吸って、パーマをかけていてもカールがとれてしまうからです。
- ・手軽に湿気によりうねりや爆発を防げるので。

- ・とにかく固めれば湿気はある程度防げるから。
- ・セットを崩したくないから。

6位:ヘアアレンジをする

- ・朝は濡らしてから乾かして髪の毛を落ち着かせ、前髪はおしゃれヘアピンでとめています。
- ・整髪料をつける事が苦手なため湿気で髪の毛が浮いてるなど思う日は髪の毛を落ち着かせて見せるためにサイド内側の毛を編み込んで隠したり一つにまとめて付けて毛を使ってシニヨン風にしています。
- ・アレンジの数が少ないから覚えるの楽ちん。
- ・ショートでもアレンジは沢山あるので、梅雨の時期は楽しくアレンジできるからです。
- ・前髪あげてうねりが目立たないようにしている。
- ・外へあまり出ないのでまとめちゃいます。

7位:その他

- ・『髪に潤いをつけるためのヘアトリートメントを使う』美容院の方のおすすめで、湿気が多い日でも髪がサラサラで保てるため
- ・『シャンプーを変える』ベタつかないように、蒸し暑い時期はスースーするシャンプーとコンディショナーに変えている。
- ・『ヘアバームを使う』ヘアバームを使うと髪の毛がまとまり、濡れ髪にすることでパサパサ感や広がりがおさまるから。
- ・『バームを使う』オイルだと自分には量の加減が難しく、洗っていないようなベタツとした髪に見える。その点バームは程よくセットされてキープ力もそこそこあり、ワックスほどくどくどならないのでこちらを使うようになった。
- ・『ドライシャンプーを使う』髪がサラサラになるから。

8位:マスカラタイプのヘアスティックを持ち歩く

- ・広がりを抑えられると美容室で教わったので。
- ・湿気が多いとアホ毛が立ちやすいからです。
- ・湿気でまとまらないがオイルとかを使うとベタつきが気になるので部分的にスティックタイプで抑えるようにしている。持ち歩きに便利なのも良い。
- ・いくらセットしても、出先ですぐにチリチリになってしまうので、頻繁にヘアスティックで整えるようにしている。

【総括】今回のアンケートで【ショートヘアの方限定】湿気が多い時期に髪の毛の対策は何をしますか？1位は『ヘアオイルを使う』でした。

ショートヘアの方は湿気の多い時期、時間の経過とともに広がったりペタンとしやすくなったりしますよね。ロングの方のようにまとめ髪をしないことも多いので、香料が気になりやすかったり、整髪料が顔につきやすいといったこともあるようです。

ショートの場合、ヘアアイロンで整えるとキープされる時間が長いのか、その後のセットも楽になるようです。これから夏本番、汗の湿気も大敵になってきます。持ち歩きのケアをチェックしたり、アレンジのレパートリーを増やしたりして湿気に負けず、おしゃれを楽しみたいですね。

ARINA株式会社は、運営するメディア「**mellow-メロウ-**」を通じて、1人でも多くの方が、自分にぴったりの商品と出逢えるよう、社会に貢献してまいります。

■**ARINA株式会社**について

ARINA株式会社は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。